

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の伝統的な言語文化に対する理解を深めることができるようにする。	論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、古典などを通して先人のものの見方、感じ方、考え方とのかかわりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを上げたり深めたりすることができるようにする。	言葉が持つ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって古典に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域		評価規準	知	思	態	配当 時数
			語	書					
1 学 期	オリエンテーション 日本の言語、文学について ・日本の文学の特徴や歴史について考え、日本文学の世界に親しむことの意義を知る。	【指導事項】 ・教科と科目についての説明、教材や学習方法、評価について理解する。 ・日本の文学を学ぶことの意義について考え、文学に対する興味、関心を高める。 【教材】 プリント			【思考力、判断力、表現力等】 ・わが国の言語文化についての理解を深めるために、小説や古文の世界に親しむことの意義を理解している。B（1）アイ ○ 【学びに向かう力、人間性等】 ・これからの学習に共通しをもって、わが国の文学に興味・関心を深め、それを理解することについて強く自覚を持つようとしている。				1
	雪のいと高う降りたるを ・基本的な古文の知識を確認するために復習として行う。 【知識・技能】 ・日本の言語文化に特徴的な表現や変化を理解し、語感を磨く。（1）ウ ・古文を読むために必要な言語表記の知識や言葉の意味の理解を深める。（2）ウエ 【思考力、判断力、表現力等】 ・古典文学における楽しい話を正しく読み取り、内容を理解する。B（1）アイウ 【学びに向かう力、人間性等】 ・説明に基づいて参考書に積極的に取り組む、言語文化への理解を深める。	【指導事項】 ・言葉の単位を理解し、日本語文法について正しく把握する。 ・語句の量を増やし、語感を豊かにする。 ・作品に表れているものの見方や考え方を捉え、内容を解釈する。 ・古文独特の感性を理解する。 ・短い話の中でどのような教訓を訓示しているのか読み取る。 【教材】 副教科、プロジェクター、プリント等			【知識・技能】 ・日本の言語文化に特徴的な表現や変化を理解し、語感を磨く。（1）ウ ・本文中に登場するわが国の言語文化に特徴的な語句・語彙の文化的背景を理解し、語感を磨き語感を豊かにする。（1）ウ ・古文を読むために必要な言語表記の知識や言葉の意味の理解を深める。（2）ウエ 【思考力、判断力、表現力等】 ・説話という文章の種類を踏まえて、内容や展開を的確に把握し、作品に表れているものの見方や考え方を捉えて内容を解釈している。B（1）アイ ○ 【学びに向かう力、人間性等】 ・説明に基づいて参考書に積極的に取り組み、言語文化への理解を深める。				8
	神無月のころ ・古典の文章に慣れるとともに、当時の価値観や時代背景を知る。 【知識及び技能】 ・本文中に登場するわが国の言語文化に特徴的な語句・語彙の文化的背景を理解し、語感を磨き語感を豊かにする。（1）ウ ・古典を読むために必要な文語のきまりや古典特有の表現、時間の経過などによる言葉の変化について理解を深める。（2）ウエ 【思考力、判断力、表現力等】 ・古典の文章に慣れるとともに、現代に通じる話のおもしろさや人間描写の巧みさを理解する。B（1）アイ ・説話という文章の種類を踏まえて、内容や展開を的確に把握し、作品に表れているものの見方や考え方を捉えて内容を解釈する。B（1）アイ 【学びに向かう力、人間性等】 ・積極的に説話を読み味わい、互いに話のおもしろさを伝え合う。	【指導事項】 ・古典の文章に慣れるとともに、当時の価値観や時代背景を知る。 ・説話という文章の種類を踏まえて、内容や展開を的確に把握する。 ・作品に表れているものの見方や考え方を捉え、内容を解釈する。 ・語句の量を増やし、語感を豊かにする。 ・主として歴史的仮名遣いや古今異義語について、文法のきまりを理解する。 【教材】 教科書、副教材、プロジェクター、プリント等			【知識及び技能】 ・本文中に登場するわが国の言語文化に特徴的な語句・語彙の文化的背景を理解し、語感を磨き語感を豊かにしている。（1）ウ ・古典を読むために必要な文語のきまりや古典特有の表現、時間の経過などによる言葉の変化について理解を深めている。（2）ウエ 【思考力、判断力、表現力等】 ・古典の文章に慣れるとともに、現代に通じる話のおもしろさや人間描写の巧みさを理解している。B（1）アイ ○ 展開を的確に把握し、作品に表れているものの見方や考え方を捉えて内容を解釈している。B（1）アイ 【学びに向かう力、人間性等】 ・積極的に説話を読み味わい、互いに話のおもしろさを伝え合おうとしている。				4
	定期考査								1
	阿蘇の史、盗人にあひてのゐること ・古典の文章に慣れるとともに、現代に通じる話のおもしろさや人間描写の巧みさを知る。 【知識及び技能】 ・本文中に登場するわが国の言語文化に特徴的な語句・語彙の文化的背景を理解し、語感を磨き語感を豊かにする。（1）ウ ・古典を読むために必要な文語のきまりや古典特有の表現、時間の経過などによる言葉の変化について理解を深める。（2）ウエ 【思考力、判断力、表現力等】 ・古典の文章に慣れるとともに、現代に通じる話のおもしろさや人間描写の巧みさを理解する。B（1）アイ ・物語という文章の種類を踏まえて、内容や展開を的確に把握し、作品に表れているものの見方や考え方を捉えて内容を解釈する。B（1）アイ 【学びに向かう力、人間性等】 ・積極的に物語を読み味わい、互いに話のおもしろさを伝え合う。	【指導事項】 ・古典の文章に慣れるとともに、現代に通じる話のおもしろさや人間描写の巧みさを知る。 ・説話という文章の種類を踏まえて、内容や展開を的確に把握する。 ・作品に表れているものの見方や考え方を捉え、内容を解釈する。 ・語句の量を増やし、語感を豊かにする。 ・主として歴史的仮名遣いや古今異義語について、文法のきまりを理解する。 【教材】 教科書、副教材、プロジェクター、プリント等			【知識及び技能】 ・本文中に登場するわが国の言語文化に特徴的な語句・語彙の文化的背景を理解し、語感を磨き語感を豊かにしている。（1）ウ ・古典を読むために必要な文語のきまりや古典特有の表現、時間の経過などによる言葉の変化について理解を深めている。（2）ウエ 【思考力、判断力、表現力等】 ・古典の文章に慣れるとともに、現代に通じる話のおもしろさや人間描写の巧みさを理解している。B（1）アイ ○ 展開を的確に把握し、作品に表れているものの見方や考え方を捉えて内容を解釈している。B（1）アイ 【学びに向かう力、人間性等】 ・積極的に物語を読み味わい、互いに話のおもしろさを伝え合おうとしている。				8
2 学 期	白河の関 ・当時の価値観や考え方を知り、当時の時代背景を踏まえたうえで筆者の考えを理解する。 【知識及び技能】 ・本文中に登場するわが国の言語文化に特徴的な語句・語彙の文化的背景を理解し、語感を磨き語感を豊かにする。（1）ウ ・古典を読むために必要な文語のきまりや古典特有の表現、時間の経過などによる言葉の変化について理解を深める。（2）ウエ 【思考力、判断力、表現力等】 ・古典の文章に慣れるとともに、現代に通じる話のおもしろさや人間描写の巧みさを理解する。B（1）アイ ・物語という文章の種類を踏まえて、内容や展開を的確に把握し、作品に表れているものの見方や考え方を捉えて内容を解釈する。B（1）アイ 【学びに向かう力、人間性等】 ・積極的に本文を読み味わい、互いに話のおもしろさを伝え合う。	【指導事項】 ・当時の価値観や考え方を知り、当時の時代背景を踏まえたうえで筆者の考えを理解する。 ・俳諧紀行文という文章の種類を踏まえて、内容や展開を的確に把握する。 ・作品に表れているものの見方や考え方を捉え、内容を解釈する。 ・語句の量を増やし、語感を豊かにする。 ・主として歴史的仮名遣いや古今異義語について、文法のきまりを理解する。 【教材】 教科書、副教材、プロジェクター、プリント等			【知識及び技能】 ・本文中に登場するわが国の言語文化に特徴的な語句・語彙の文化的背景を理解し、語感を磨き語感を豊かにしている。（1）ウ ・古典を読むために必要な文語のきまりや古典特有の表現、時間の経過などによる言葉の変化について理解を深めている。（2）ウエ 【思考力、判断力、表現力等】 ・古典の文章に慣れるとともに、現代に通じる話のおもしろさや人間描写の巧みさを理解している。B（1）アイ ○ 物語という文章の種類を踏まえて、内容や展開を的確に把握し、作品に表れているものの見方や考え方を捉えて内容を解釈している。B（1）アイ 【学びに向かう力、人間性等】 ・説明に基づいて参考書に積極的に取り組み、言語文化への理解を深める。				4
	定期考査								1

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の伝統的な言語文化に対する理解を深めることができるようにする。	論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、古典などを通して先人のものの見方、感じ方、考え方とのかわりわりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。	言葉が持つ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって古典に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域		評価規準	知	思	配 時 数
			語 文	書 読				
2 学 期	あづま下り ・歌物語という作品の在り方を踏まえたうえで筆者の考えを理解する。 【知識及び技能】 ・本文中に登場するわが国の言語文化に特徴的な語句・語彙の文化的背景を理解し、語感を磨き語彙を豊かにする。(1)ウ ・古典を読むために必要な文語のきまりや古典特有の表現、時間の経過などによる言葉の変化について理解を深める。(2)ウエ 【思考力、判断力、表現力等】 ・古典の文章に慣れるとともに、現代に通じる話のおもしろさや人間描写の巧みさを理解する。B (1) アイ ・物語という文章の種類を踏まえて、内容や展開を的確に把握し、作品に表れているものの見方や考え方を捉えて内容を解釈する。B (1) アイ 【学びに向かう力、人間性等】 ・積極的に物語を読み味わい、互いに話のおもしろさを伝え合う。	【指導事項】 ・歌物語という作品の在り方を踏まえたうえで筆者の考えを理解する。 ・随筆という文章の種類を踏まえて、内容や展開を的確に把握する。 ・作品に表れているものの見方や考え方を捉え、内容を解釈する。 ・語句の量を増やし、語彙を豊かにする。 ・主として歴史的仮名遣いや古今異義語について、文法のきまりを理解する。 【教材】 教科書、副教材、プロジェクト等			【知識及び技能】 ・本文中に登場するわが国の言語文化に特徴的な語句・語彙の文化的背景を理解し、語感を磨き語彙を豊かにしている。(1)ウ ・古典を読むために必要な文語のきまりや古典特有の表現、時間の経過などによる言葉の変化について理解を深めている。(2)ウエ 【思考力、判断力、表現力等】 ・古典の文章に慣れるとともに、現代に通じる話のおもしろさや人間描写の巧みさを理解している。B (1) アイ ・物語という文章の種類を踏まえて、内容や展開を的確に把握し、作品に表れているものの見方や考え方を捉えて内容を解釈している。B (1) アイ 【学びに向かう力、人間性等】 積極的に物語を読み味わい、互いに話のおもしろさを伝え合おうとしている。	○	○	8
	長月ばかり ・基本的な古文の知識を確認するために復習として行う。 【知識・技能】 ・日本の言語文化に特徴的な表現や変化を理解し、語感を磨く。(1)ウ ・古文を読むために必要な言語表記の知識や言葉の意味の理解を深める。(2)ウエ 【思考力、判断力、表現力等】 ・古典文学における笑いを正しく読み取り、内容を理解する。B (1) イウ 【学びに向かう力、人間性等】 ・説明に基づいて参考書に積極的に取り組み、言語文化への理解を深める。 定期考査	【指導事項】 ・基本的な単元を理解し、日本語文法について正しく把握する。 ・語句の量を増やし、語彙を豊かにする。 ・作品に表れているものの見方や考え方を捉え、内容を解釈する。 ・古文独特の感性を理解する。 ・短い話の中でどのような教訓を訓示しているのか読み取る。 【教材】 副教材、プロジェクト、プリント等			【知識・技能】 ・日本の言語文化に特徴的な表現や変化を理解し、語感を磨く。(1)ウ ・本文中に登場するわが国の言語文化に特徴的な語句・語彙の文化的背景を理解し、語感を磨き語彙を豊かにする。(1)ウ ・古文を読むために必要な言語表記の知識や言葉の意味の理解を深める。(2)ウエ 【思考力、判断力、表現力等】 ・随筆という文章の種類を踏まえて、内容や展開を的確に把握し、作品に表れているものの見方や考え方を捉えて内容を解釈している。B (1) アイ 【学びに向かう力、人間性等】 ・説明に基づいて参考書に積極的に取り組み、言語文化への理解を深める。	○	○	4
	定期考査					○	○	1
	筒井筒 ・古典の文章に慣れるとともに、現代に通じる話のおもしろさや人間描写の巧みさを知る。 【知識及び技能】 ・本文中に登場するわが国の言語文化に特徴的な語句・語彙の文化的背景を理解し、語感を磨き語彙を豊かにする。(1)ウ ・古典を読むために必要な文語のきまりや古典特有の表現、時間の経過などによる言葉の変化について理解を深める。(2)ウエ 【思考力、判断力、表現力等】 ・古典の文章に慣れるとともに、現代に通じる話のおもしろさや人間描写の巧みさを理解する。B (1) アイ ・説話という文章の種類を踏まえて、内容や展開を的確に把握し、作品に表れているものの見方や考え方を捉えて内容を解釈する。B (1) アイ 【学びに向かう力、人間性等】 ・積極的に歌物語を読み味わい、互いに話のおもしろさを伝え合う。	【指導事項】 ・古典の文章に慣れるとともに、現代に通じる話のおもしろさや人間描写の巧みさを知る。 ・歌物語という文章の種類を踏まえて、内容や展開を的確に把握する。 ・作品に表れているものの見方や考え方を捉え、内容を解釈する。 ・語句の量を増やし、語彙を豊かにする。 ・主として歴史的仮名遣いや古今異義語について、文法のきまりを理解する。 【教材】 教科書、副教材、プロジェクト等			【知識及び技能】 ・本文中に登場するわが国の言語文化に特徴的な語句・語彙の文化的背景を理解し、語感を磨き語彙を豊かにしている。(1)ウ ・古典を読むために必要な文語のきまりや古典特有の表現、時間の経過などによる言葉の変化について理解を深めている。(2)ウエ 【思考力、判断力、表現力等】 ・古典の文章に慣れるとともに、現代に通じる話のおもしろさや人間描写の巧みさを理解している。B (1) アイ ・説話という文章の種類を踏まえて、内容や展開を的確に把握し、作品に表れているものの見方や考え方を捉えて内容を解釈している。B (1) アイ 【学びに向かう力、人間性等】 積極的に歌物語を読み味わい、互いに話のおもしろさを伝え合おうとしている。	○	○	8
2 学 期	旅立ち ・当時の価値観や考え方を知り、当時の時代背景を踏まえたうえで筆者の考えを理解する。 【知識及び技能】 ・本文中に登場するわが国の言語文化に特徴的な語句・語彙の文化的背景を理解し、語感を磨き語彙を豊かにする。(1)ウ ・古典を読むために必要な文語のきまりや古典特有の表現、時間の経過などによる言葉の変化について理解を深める。(2)ウエ 【思考力、判断力、表現力等】 ・古典の文章に慣れるとともに、現代に通じる話のおもしろさや人間描写の巧みさを理解する。B (1) アイ ・物語という文章の種類を踏まえて、内容や展開を的確に把握し、作品に表れているものの見方や考え方を捉えて内容を解釈する。B (1) アイ 【学びに向かう力、人間性等】 ・積極的に本文を読み味わい、互いに話のおもしろさを伝え合う。	【指導事項】 ・当時の価値観や考え方を知り、当時の時代背景を踏まえたうえで筆者の考えを理解する。 ・俳諧紀行文という文章の種類を踏まえて、内容や展開を的確に把握する。 ・作品に表れているものの見方や考え方を捉え、内容を解釈する。 ・語句の量を増やし、語彙を豊かにする。 ・主として歴史的仮名遣いや古今異義語について、文法のきまりを理解する。 【教材】 教科書、副教材、プロジェクト等			【知識及び技能】 ・本文中に登場するわが国の言語文化に特徴的な語句・語彙の文化的背景を理解し、語感を磨き語彙を豊かにしている。(1)ウ ・古典を読むために必要な文語のきまりや古典特有の表現、時間の経過などによる言葉の変化について理解を深めている。(2)ウエ 【思考力、判断力、表現力等】 ・古典の文章に慣れるとともに、現代に通じる話のおもしろさや人間描写の巧みさを理解している。B (1) アイ ・物語という文章の種類を踏まえて、内容や展開を的確に把握し、作品に表れているものの見方や考え方を捉えて内容を解釈している。B (1) アイ 【学びに向かう力、人間性等】 ・説明に基づいて参考書に積極的に取り組み、言語文化への理解を深める。	○	○	4
	定期考査					○	○	1

国語 科目 古典

單位數： 2 單位

使用教科書：（ 新編 文学国語【大修館書店】 ）

の目標：

【思考力、判断力、表現力等】生涯にわたる社会生活における他者との関わりの中で伝え合う力を高め、思考力や想像力を伸ばす

【学びに向かう力、人間性等】我が国の文字についての理解を深めつつ、文字の持つ価値への認識を深めるとともに、日本語能力を増え、日本語の担い手としての自覚をもち、生涯にわたり国語を尊重してその能力の向上を図る態度を養う。

の目標：

【知識及び技能】	【思考力・判断力・表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身につけるとともに、我が国の伝統的な言語文化に対する理解を深めることができるようにする。	論理的に考える力が深くなり豊かな想像力とする力を伸ばし、古典などを通して先人のものの見方、感じ方、考え方とのつながりの中で伝えあう力を高め、自分の思いや考えを広くわかりやすく伝えることができるようにする。	言葉が持つ豊かさと奥深さを深めるとともに、生涯にわたって古典に親しみながら心を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

[illegible]